

令和7年度

パピーナ本天沼保育園

すくわくプログラム

テーマ： 巧緻性

活動 包む

「包む」「かぶせる」「むすぶ」「ほどく」の言葉と動作を体験する

環境をデザインする

- 準備した物 バンダナ・紙皿

活動スケジュール

3歳児クラス

日にち	令和8年1月9日
時間	30分
参加人数	15人

探究活動を実践する

●活動内容

大きな布を広げたり結んだりする

かぶせたりほどいたりたたんだりする

●子どもたちの様子

大きな布を見せ、見たことがあるか尋ねると、「ハンカチ!」「マット!」「お布団!」と声があがった。大きな布を風呂敷ともいう事を伝えると、「すみっこぐらしが使っている!」「お弁当を包んだり、寒い時お布団にしたりしている!」と知っていることを話す姿があった。実際に紙皿を布で包むと、「出来た!お耳はどこに入れるの?」「トンネルに入れて引っ張るのが難しい!」などと話しながら結んだりほどく姿が見られた。



●振り返りをふまえた気づき

担任より

包むまではスムーズにできるものの、結ぶのに苦戦する姿が多く見られた。トンネルにくぐらせることを繰り返し練習するうちに、一人でも結べるようになる児もいた。縄や紐を結ぶ練習はしていたが、風呂敷になると難しさを感じていたので日頃の遊びの中でも結ぶ練習が出来る遊びを取り入れていきたい。

講師より

布を使った「包む」動作を通して、子どもたちは「どこに入れるか」「どこを引っ張るか」を試しながら、手や指の使い方をその都度変えていた。包む・かぶせる・結ぶといったやりとりの中で、同じ布でも扱い方や順番の捉え方がそれぞれ異なり、「包む」という動作を一つに定めず、それぞれが自分なりに確かめていく様子が見えてきた。

令和7年度

パピーナ本天沼保育園

すくわくプログラム

テーマ： かず

活動 数の違いと順序

数が一つずつ増えることを視覚的に理解し、数の順序、変化に触れる

環境をデザインする

- 準備した物 タイル

探究活動を実践する

●活動内容

数を数えたり、並べたりする

●子どもたちの様子

絵カードを見せて、同じ数をタイルで並べると「ケーキは1個！なので1個！」「傘は2本！2個出す！」「ケーキ3個で3個出す！」など話しながらタイルを数えて並べる姿があった。1から5まで、順番に並べ、どうなったか尋ねると「階段！階段みたい！」「きれいな階段」と声を上げる姿があった。隣同士の数を比べて、何が違うか考えてみると「1違う！」「一個ずつ違う！」と数の違いに気づく様子が見られた。



●振り返りをふまえた気づき

担任より

タイルを使って数を数えたり並べたりすることを通して、「数は1つずつ増えること」や「順番への理解を深める姿」が見られた。ホワイトボードのイラストカードと手元のタイルを照らし合わせながら進めていくことが難しい様子も見られていた。講師や担任のアドバイスを聞いたり、友だちと相談したりしながら並べ直し、自分で数を比べて違いに気付く様子もあった。また、渦巻きを描く練習として、ロールケーキを描いた。線と線の間にも線を描こうと集中して取り組んでいた。今後も具体物を使った活動や描く活動を通して数への理解や指先の使い方を楽しみながら身に付けていきたい。

講師より

数を声に出して確かめながら並べる中で、子どもたちが隣同士の数の違いに目を向けていた。1から5まで順に並べた際には、全体の並びから「階段みたい」と気づき、数を一つずつ増やしていく変化を、まとまりとして見ようとしていることが分かった。並べ方や置き方を変えながら、数の違いを比べたり確かめたりできる環境を整えていきたい。

活動スケジュール

4歳児クラス

日にち	令和8年1月9日
時間	30分
参加人数	14人

令和7年度

パピーナ本天沼保育園

すくわくプログラム

テーマ： かたち

活動 立方の構成

立方体を作る体験をする

環境をデザインする

●準備した物 折り紙

探究活動を実践する

●活動内容

同じ形に折る

立方体に組み立てる

●子どもたちの様子

折り紙を折るときの注意を尋ねると、「端と端を合わせて折る!」「しっかり折る!」「アイロンする!」とすぐに声があがった。使用する折り紙を見せると「同じ色は2枚ずつ」と気づく様子が見られた。折り紙で立方体を作ることを伝えると、「折り紙得意だから出来るよ!」「僕、箱いつも折っているよ!」と自分のことを話し、1枚ずつ折り上げていく姿がみられた。



●振り返りをふまえた気づき

担任より

日頃から細かい作業を伴う製作を意欲的に楽しんでいることもあり、手順を理解した後は自分の力で進められていた姿に成長を感じた。保育の中では、隣に保育者が座って教える/一緒に作り進める、といった場面が多いが、前に掲示したものを見ながら作業を進めていく、という活動も就学に向けて取り入れていきたいと思った。

講師より

折る前に出てきた約束や、「同じ色は2枚ずつ」という気づきを手がかりに、折り上がった形同士を見比べながら進めていく姿が見られた。6枚を折っていく中で、形を揃え直したり向きを変えたりしながら、どのように合わせると立方体になるのかを確かめており、平面の折り紙を組み合わせて一つの立体にしていこうとする様子が見られた。